





同じ曲を五線譜で。下に音の名前があります。

ドレミで書いた音

ド レ ミ ファ ソ ソ ラ ラ ラ ラ ソ ラ ラ ラ ラ ソ ファ
ファ ファ ファ ミ ミ レ レ レ レ ド

ソプラノリコーダー用です。

運指

<p>低いド</p> <p>親指の穴をふさぐ、1・2・3・4・5・6番の穴をふさぐ</p>	<p>低いレ</p> <p>親指の穴をふさぐ、1・2・3・4・5番の穴をふさぐ</p>	<p>低いミ</p> <p>親指の穴をふさぐ、1・2・3・4・5番の穴をふさぐ</p>	<p>ファ</p> <p>親指の穴をふさぐ、1・2・3・4番の穴をふさぐ</p>
<p>ソ</p> <p>親指の穴をふさぐ、1・2・3番の穴をふさぐ</p>	<p>ラ</p> <p>親指の穴をふさぐ、1・2番の穴をふさぐ</p>		

「再生」をタップすると音が聞けます。カードをタップすると吹き方が見られます。黒い穴はふさぎます。左手が上（親指は裏、1～3番の穴）、右手が下（4～7番の穴）です。

コツ

- 1つの音ごとに「トゥ」と舌をつかって吹きましょう（タンギング）。同じ音が続いても、1つずつはっきり聞こえます。
- スープをさますように、やさしく息を入れましょう。強すぎると、ピーッと1オクターブ上の音になります。
- 指先ではなく、指のはら（やわらかいところ）で穴をふさぎましょう。すき間から息がもれません。
- 低いドはいちばんやさしい息で、すべての穴をしっかりとふさぎます。ピーッと鳴ったら、まず下のほうの指を確かめましょう。
- ファはバロック式とジャーマン式でちがいます。バロック式は親指と1～4・6・7番をふさぎ、5番をあけます。ジャーマン式は親指と1～4番だけです。